

深地層の研究施設を使用した試験研究成果に基づく当該施設の理解促進事業費 平成30年度予算額 3.2億円（3.2億円）

事業の内容

事業目的・概要

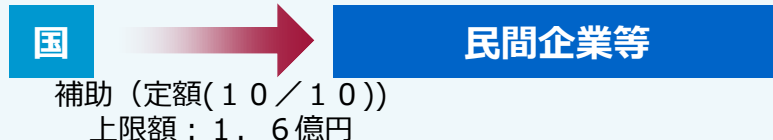
- 岐阜県瑞浪（みずなみ）市及び北海道幌延（ほろのべ）町にある深地層研究施設*1等を活用した学術研究に対して補助金を交付します。
- これまでに、活断層地域における地震の発生機構、地下水圧等の観測、堆積岩中の微生物に関する研究等を実施しています。
- このように、当該施設を活用した学術研究を促進することにより、深地層研究施設に対する地元等の理解を促し、高レベル放射性廃棄物の地層処分にに関する研究の円滑な実施を図ります。

*1:日本原子力研究開発機構が高レベル放射性廃棄物の地層処分にに関する深地層の科学的研究等を行うための地下施設。

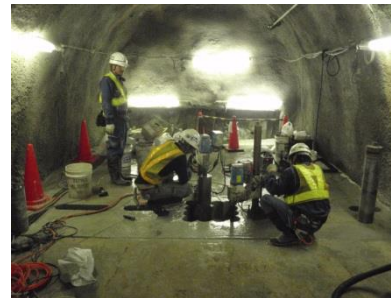
成果目標

- 平成15年度から平成31年度までの事業であり、深地層研究施設等を活用した学術研究を幅広く実施することにより、関連分野に貢献するため、毎年、学会発表・論文発表等の成果実績を80件以上達成することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



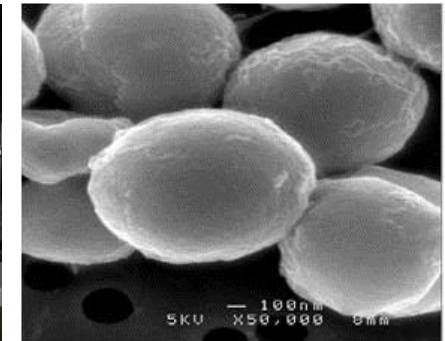
地下研究施設における計測機器設置作業



地震観測技術の研究



分析用地下水の採水作業



電子顕微鏡による微生物観察

堆積岩中の地下水やガスの地中移行 及び微生物に関する研究